

※ 本資料は 2026年7月22日付で Manulife Financial Corporation が発表した[プレスリリース（英語版）](#)の日本語訳です。本資料の正式言語は英語であり、その内容および解釈については英文が優先します。

2026年8月19日

報道関係者各位

マニュライフ生命保険株式会社

マニュライフ、マイクロソフトとの提携を拡大し、 エンタープライズ AI のガバナンスとイノベーションを加速

- 5 年間の提携契約により、AI を活用する組織への変革を加速
- 「Microsoft Frontier Suite」を採用し「Microsoft Agent 365」を導入することにより、AI ソリューションの全社規模での活用を推進
- 「Microsoft 365 Copilot」の導入対象を 3 万人超のマニュライフ従業員に拡大

オンタリオ州トロントおよびワシントン州レッドモンドー マニュライフとマイクロソフトは 7 月 22 日、長年にわたる提携関係をさらに拡大することを発表しました。これにより、マニュライフの戦略的優先事項である「AI を活用する組織（AI-powered organization）」への変革をさらに推進します。本提携の一環として、マニュライフは、安全性の高いクラウドおよび AI ソリューションを活用し、大規模なイノベーションを実現するため、「Microsoft 365 E7 Frontier Suite」の機能を導入しました。「Microsoft 365 Copilot」の導入対象を 3 万人超の従業員へ拡大するとともに、AI エージェントのガバナンス、監視、セキュリティを会社規模で一元的に管理する次世代プラットフォーム「Microsoft Agent 365」を導入します。今回の 5 年間の提携契約は、マニュライフの継続的な変革を支えるとともに、グローバル事業全体における AI 活用の責任ある拡大を後押しするものです。

マニュライフのテクノロジー&オペレーション最高責任者であるシェイマス・ワイランド（Shamus Weiland, Chief Technology & Operations Officer）は次のように述べています。「マイクロソフトとの提携は、マニュライフが真に AI ドリブンな組織へと進化し続けるうえで、極めて重要な推進力となっています。Microsoft Frontier Suite の採用は、その変革の次のステージを示すものであり、グローバルな事業運営全体において、AI 活用を安心して推進するための、信頼できる基盤を提供します。また、イノベーションを加速し、事業全体に責任ある形で AI を組み込むために必要なスケール、セキュリティ、安定性、そして高度なインテリジェンスをもたらします。」

エンタープライズ AI を支える、安全で統制された基盤

マイクロソフトは、現在パイロット段階にあるマニュライフのグローバルエンタープライズ AI プラットフォームにおける中核的なパートナーです。このプラットフォームは、品質、セキュリティ、コスト効率に関する共通基準を遵守しながら、マニュライフのデータサイエンティストや開発者が高度な AI および AI エージェントを活用したソリューションを大規模に構築・展開・管理できるよう支援します。

Microsoft Azure (以下 Azure) および Microsoft Foundry は、専門の開発者ではない業務部門の従業員による開発を支援するツールから、高度なモデルのファインチューニングやモニタリング機能に至るまで、重要なコンポーネントと機能を提供しています。これにより、各チームは強固なガバナンスの枠組みの下で、自律的にイノベーションを推進することが可能になります。また、マニュライ

フは Microsoft Agent 365 を導入し、全社の AI エージェントを登録・管理する基盤として活用します。これにより、AI エージェントの稼働状況を単一のインターフェース上で監視し、ガバナンスおよび管理を行なえるようになります。この機能は、マニユライフの AI ガバナンス、可観測性 (Observability)、およびリスク管理への全社的な取り組みをさらに強化するものです。

マニユライフのグローバル AI 最高責任者であるジョディ・ウォリス (Jodie Wallis, Global Chief AI Officer) は、次のように述べています。「AI が当社の事業全体により深く組み込まれていく中で、責任あるイノベーションは、後から加える監督の仕組みとしてではなく、事業運営そのものに組み込まれていなければなりません。マニユライフにとってそれは、当社の『[責任ある AI 原則 \(Responsible AI Principles\)](#)』に則り、安全かつ透明性の高い形で AI を活用できるよう、従業員に明確な指針、適切な管理体制、そして安心して活用できる環境を提供することを意味します。また、全社的な AI のガバナンスおよびモニタリング体制を強化することで、より迅速かつ規律ある形で AI 活用を推進するとともに、お客さま、従業員、そして地域社会からの信頼を引き続き獲得していくことができます。」

事業全体でマイクロソフトのテクノロジーを活用して実現している AI ソリューションの例

- **収益成長 (Revenue Growth)**
シンガポールで導入され、その後複数の市場へ展開された「Sales Enablement」ツールは、Foundry Models を活用してアドバイザーひとりひとりに合わせたインサイトを提供し、よりの確なお客さま対応と営業成果の向上に貢献しています。
- **引受業務支援 (Underwriting Support)**
米国のジョン・ハンコックが導入した生成 AI (GenAI) を活用した引受支援ツール「Quick Quote」は、生命保険加入時の事前査定プロセスの効率化を支援しています。
- **顧客体験 (Customer Experience)**
北米では、生成 AI ソリューションが年間 1 億 1,000 万件を超えるコール対応を支援しており、その活用はアジアにも拡大しています。Azure ベースのナレッジツールが、情報源に裏付けられた回答を信頼度スコアとともに即時に提供することで、対応スピード、精度、サービス品質の向上を実現しています。

マニユライフでは、AI エージェントを活用したソリューションや AI 駆動型ワークフローをすでに全社で運用しており、さらなる展開を進めています。これらの AI エージェントは、従業員が必要な情報へ迅速にアクセスできるよう支援するほか、ソフトウェア開発やテクノロジー設計をサポートします。また、業務プロセスの効率化、リスクの特定、生産性向上を通じて、IT 運営の高度化にも貢献しています。

全社的なイノベーションの加速

マニユライフの開発チームは、全社を通じて支援型 AI、自律型 AI の活用を進めており、生産性を 30% 向上させています。これにより、事業成長を支えるための再投資や、お客さまにサービスを提供するための新たな機能開発を可能にしています。GitHub Copilot は、AI を活用した自律的な開発能力の向上を支援し、設計・開発・リリースの各プロセスを加速することで、マニユライフの AI 戦略の次のステージに向けた強固な基盤づくりに貢献しています。事業部門向けのソリューションとして、マニユライフの住宅ローン更新手続きアプリケーションは、わずか数週間で再構築に成功しました。

エンジニアリング部門にとどまらず、マニユライフは全社的に AI 活用を推進しており、従業員の日常業務の効率化、生産性の向上、そしてお客さまへの提供価値のさらなる向上を目的としたツールの導入を進めています。マニユライフは、2027 年までに AI 活用を通じて 10 億米ドル超*の企業価値を創出することを見込んでおり、2025 年末時点で既に 3 億米ドルを実現しています。これにより、生産性と業務効率の向上を図るとともに、お客さま、従業員、そして株主に対して具体的な成果をもたらしています。

マイクロソフト カナダの社長、マット・ミルトン氏 (Matt Milton, President, Microsoft Canada) は次のように述べています。「マニユライフとの長年にわたる提携は、常に信頼、イノベーション、そして責任ある変革への共通のコミットメントに支えられてきました。私たちは、AI エージェント

時代におけるマニユライフの信頼できるパートナーであることを誇りに思っています。Microsoft 365 Copilot を通じて従業員の活躍を支援するとともに、Microsoft Agent 365 が備えるガバナンスとセキュリティ機能により、責任ある形で AI 活用を拡大していく取り組みを支援しています。マニユライフが AI を実践的な価値へと転換し、世界中のお客さまにより良い成果をもたらしていく中で、今後も協力関係を継続できることを楽しみにしています。」

今回の提携拡大は、AI イノベーションにおける業界リーダーとしてのマニユライフの地位をさらに強化するとともに、AI ドリブンな組織への変革に向けた当社の取り組みを裏付けるものです。マニユライフは、[Evident AI Insurance Index](#) において、北米および欧州の生命保険会社の中で、AI 成熟度が 2 年連続第 1 位と評価されました。マイクロソフトとの継続的な協働により、マニユライフは、クラウド、AI テクノロジー、そしてエンタープライズ AI ガバナンスに関する最新の進展を活用しながら、AI 分野におけるリーダーシップを維持していきます。

マニユライフの AI に関する取り組みの詳細は、「[AI @ Manulife](#)」をご覧ください。

* AI 関連施策による企業価値には、継続的に実現する経費削減、AI を活用したワークフローによる収益向上、不正の削減、および事業成長に伴う業務量の増加を既存の体制で吸収することによる効果が含まれます。

将来の見通しに関する注意事項

本資料には、マニユライフによるデジタル機能の活用、マイクロソフトとの提携によるメリット、およびAIならびにマイクロソフトとの提携から実現が期待される利益に関して、カナダ各州の証券法および米国1995年私募証券訴訟改革法（Private Securities Litigation Reform Act of 1995）の「セーフハーバー条項」の定義に基づく将来予測に関する記述が含まれています。

当社は、これらの将来予測に関する記述に反映された見通しは合理的なものであると考えていますが、これらの記述にはリスクおよび不確実性が伴うため、過度に依拠すべきではありません。将来予測に関する記述を行うにあたり、一定の重要な要因および前提が用いられていますが、実際の結果は、これらの記述において明示または示唆されている内容と著しく異なる可能性があります。

実際の結果が予想と著しく異なる要因となり得る重要な要素には、一般的な事業環境および経済情勢、AIを活用したツールの利用に関する法令・規制の変更、当社のデジタル戦略を実行し将来のデジタル活用事例を展開する能力、市場の変化に応じて製品およびサービスを適応させる能力、優秀な人材を確保・維持する能力、ならびに当社の知的財産を保護する能力および第三者からの侵害請求への対応などが含まれますが、これらに限定されるものではありません。

実際の結果が予想と著しく異なる可能性のある重要なリスク要因に関する追加情報については、当社の最新の年次報告書および中間報告書、ならびにカナダおよび米国の証券規制当局への提出書類をご参照ください。

本資料に含まれる将来予測に関する記述は、別途明示されている場合を除き、本資料の日付時点のものです。当社は、法令により義務付けられる場合を除き、これらの将来予測に関する記述を更新する義務を負いません。

マニユライフについて

マニユライフ・ファイナンシャル・コーポレーションは、カナダ・トロントに本社を置く大手国際金融サービスグループです。お客さまに選ばれる No.1 の企業となることを目指し、カナダおよびアジアでは「マニユライフ」として、米国では主に「ジョン・ハンコック」として、個人、団体、法人のお客さまに金融アドバイス、保険商品、ヘルスソリューションを提供しています。また、Manulife Wealth & Asset Management を通じて、世界中の個人、機関投資家、退職金制度加入者に向け、グローバルな投資ソリューション、金融アドバイス、退職金制度サービスを提供しています。2025 年末現在、マニユライフは世界 25 の市場で事業を展開し、37,000 人超の社員、106,000 人超の代理店、および数千の販売パートナーを通じて、3,700 万人超のお客さまにサービスを提供しています。トロント証券取引所、ニューヨーク証券取引所およびフィリピン証券取引所では「MFC」の銘柄コードで、香港証券取引所では「945」で取引されています。

すべての商品・サービスがすべての国・地域で提供されているわけではありません。詳細は、[Manulife](#)をご覧ください。

マイクロソフトについて

マイクロソフトは、AI を活用したプラットフォームとツールを開発し、進化するお客様のニーズに応えるための革新的なソリューションを提供しています。企業ミッション「地球上のすべての個人とすべての組織がより多くのことを達成できるようにする」のもと、より多くの人がAI を利用できるよう、責任をもって提供します。

マニユライフ生命について

マニユライフ生命は、カナダに本拠を置く大手金融サービスグループ、マニユライフ・ファイナンシャル・コーポレーションのグループ企業です。ブランドメッセージ「人生に、たしかな選択を。」のもと、生命保険による保障、退職後の生活設計、資産形成など、お客さま一人ひとりに合わせたソリューションを通じて、より良い未来に向けた選択を支援しています。当社は、長期的な経済的ウェルビーイングの実現に向けて、グローバルな専門性と日本市場に根差した知見を融合し、保障、資産形成およびその継承をサポートします。

当社に関する情報は、公式ウェブサイト (<https://www.manulife.co.jp>)、および LinkedIn アカウント (<https://www.linkedin.com/company/manulife-japan/>) をご覧ください。

【本件に関する報道関係のお問い合わせ先】

マニユライフ生命保険株式会社

コーポレート・コミュニケーションズ部 電話:03-6331-6900 E メール: mlj_comms@manulife.com

※ Microsoft、Microsoft 365、Azure は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※ Microsoft 365 は、Microsoft Corporation が提供するサービスの名称です。